

## 現場の疑問に答える 土木技術解決ノウハウ Part 1～Part 8 福岡 正巳 編



A 5判・概ね195ページ。  
定価3030～3100円(税込)。  
平成4年9月～6年7月  
各初版発行。  
平成6年9月12日受付。  
〒162 東京都新宿区  
新小川町 4-17  
近代図書発行。  
TEL. 03-3268-8771

土木建設現場ではいつ、どこで、どういう問題が起こるか予測し難い。もし、事前に予測されていた問題でも、実際の工事では予測としばしば違う場合もあるなど、土木現場はいろんな要因が絡んでおり、現場の技術者はそれから生じる問題と日々闘っている。

土木現場に携わっている技術者に対して、計画・設計・施工に関する疑問点をアンケート調査し、各分野別の専門家による回答をまとめた本シリーズは現在 Part8 まで刊行されている。各巻が分野別ではなく、1冊に載っている約50項目の収録はアンケート回数ごとにまとめられている。従って1冊は各分野にまたがっているが、概ね約半分が土質・基礎に関するもので、当然ながら疑問も具体的なものが多い。

現場で業務に追われている若手技術者や、現場経験の少ない設計技術者にとって疑問と合致した項目がある場合、その処理の方向性や知識が短時間で得られるので便利な本であろう。

1冊だけでは求める疑問にあたる確率が低く、単価も高いので現場事務所にシリーズ1式あると便利かもしれない。 【お】

## 新・地震動のスペクトル解析入門

大崎 順彦 著



B 5判・299ページ。  
定価6386円(税込)。  
平成6年5月25日初版発行。  
同年7月26日受付。  
〒107 東京都港区  
赤坂6-5-13  
鹿島出版会発行。  
TEL. 03-5561-2551

『ガル(gal)は加速度の単位、なんだか難しそうであるが gal = cm/sec<sup>2</sup>なのだから、なんのことはない。「でも地球は動いている」と言ったガリレオ・ガリレイ(Galileo Galilei)の名にちなんだものである。』このようなタッチで解説されている。

本書のページを繰ると参考書を読むというのではなく、まるで、楽しい講義を聞いているような感じがする。誰にも興味をもたせ分かりやすく説明する、優しい、しかし履修単位を取るのには厳しい先生の講義といったところか。

入門書としては極めて読みやすい表現、まとめかたが工夫されており、読み進むとなんとなく理解したような気になってしまうが、やはり順序立て考えながら読まないで頭には入らない。あたり前である。旧版が読み続けられ、海外で翻訳版が出版されたのも、そんな分かりやすさからなのだろう。

なお、旧版では「スペクトルを求めるための」解析法の解説までであったが、新版では「スペクトルを使った」解析法にも踏み込まれており、研究者のみでなく一般実務者へも読者層を広げそうだ。

【オ】